

進取開拓

第3号 令和6年6月28日(金) 伊達市立伊達中学校



教育目標
自ら学ぶ生徒
自ら活動する生徒
自ら鍛える生徒

絆(ほど)しからの自立

新年西胆振中体連大会で様々な勝負を繰り広げてきた本校生徒の挑戦と努力に拍手を送ります。各競技では、本校生徒の多くの活躍が見られました。その中から、胆振大会へと進む各部生徒の一層の活躍を期待しています。

過日、本校の陸上競技大会も行いました。各学年・学級から各種目にエントリーした生徒は自分のパーソナルベストを目指し、団体では学年や学級の仲間とともに、互いを支え合い、協力して取り組む姿も見られました。この行事も、生徒一人一人を一つ成長させる機会となりました。ご来校いただきました皆様、大きな声援とあたたかい拍手ありがとうございました。

さて、一学期もあとひと月となりました。日々、学校では、一人一人の生徒の声に耳を傾け、安心して、前向きな姿勢で学校生活を送ることができるよう、「生徒を笑顔で帰宅」に努めてきましたが、今後も一層意識していきます。ご家庭でも変化の激しい思春期のお子さんとの生活の中で、日々悩みながらの子育てと拝察します。

中学校時期(いわゆる思春期)の子育ては、最も難しい時期だと言われています。保護者の皆様の中には、「子どもが何を考えているのか分からない」「小学校までは素直でいい子だったのに」と思われている方もおられるのではないのでしょうか。それは、この時期の子どもは、自立心が急激に芽生え、親から独り立ちしようと懸命にもがき、ある時は親から自立しようと、また、ある時は親への依存として表れてくると言われています。

自立するためには、安心して頼れる場所(家庭)と人(親や家族)が必要です。家庭や学校で安心して過ごせる、自分の気持ちをよく分かってもらえる、充足感を体験する、認められるといった体験

伊達中学校長 花田 啓光
が心のエネルギーの源となります。子どもが家庭でどれだけ心のエネルギーを満たして学校にやってくるか。学校でどれだけ心のエネルギーを補充しているかが、安心して前向きな姿勢で学校生活を送ることができる基本であると感じています。

東日本大震災以来、よく使われるようになった「絆きずな」という言葉があります。家族もまた、愛情や信頼という精神的なつながり「絆」で結ばれています。しかし、「絆」という言葉に、送り仮名の「し」をつけると「絆ほどし」という言葉になり、人の心や行動の自由を縛るもの、自由をさまたげるものという意味に変わります。この言葉を耳にしたことがあるという方も多いと思いますが。家族や親子も愛情や信頼の太い「絆」で結ばれている一方、一人前になっていない子どもに対して親は、子どもを完全に自由にはさせない「絆ほどし」を持って、見守っています。思春期の子どもは、この「絆ほどし」から逃れよう、手枷足枷を何とか外そうともがいたり、反抗したりします。大切なことは、「絆ほどし」の前提に、安心して頼れる場所(家庭)と人(親や家族)の「絆」が存在していることだと思っています。この精神的な強いつながりがあれば、子どもは自然と「絆ほどし」を外し、自立していくものです。

学校にも決まりをはじめとする様々な「絆ほどし」があり、生徒も窮屈な思いをしているものもあるはずです。しかし、以前から生徒にとってそれが今、必要な「絆ほどし」であり、しっかりとした生徒への愛情や信頼にもとづいた「絆ほどし」でなければならぬと考えてきた経緯があります。本当は、そのことを生徒自身が自ら考え、自ら行動できるものが一番だと思います。学校では今後も、「生徒にとって」とともに「生徒とともに」、「絆ほどし」からの自立を考えていきたいと思っています。

いじめアンケート等の結果より

本校では「いじめはどの子どもにも、どの学校でも、起こりうる」との意識をもち、全ての子どもたちが安心して学校生活を送り、様々な活動に取り組むことができるよう日々指導にあたっています。今年度も5月にいじめの早期発見に向けてのアンケート調査を実施しました。「嫌な思いをしたことがある」と答えた生徒は20名(全体の4%)「今も嫌な思いをしている」と回答した生徒は7名でした。

この結果を踏まえ、個人面談を行い、一人一人の思いや状況を再確認したところ、原因としては「冷やかしかからかい」が最も多く、またアンケートの結果以外にも、無料通話アプリ(SNSなど)に関するいじめがありました。SNSの悪質な利用は、現代の子どもたちにとって深刻な問題となっており、具体的な例としては、以下のような行為が挙げられました。

- 1, 特定の児童・生徒の悪口を書く：SNS上で特定の人を中傷する投稿。
- 2, 無視・仲間はずれにする：SNS上で特定の人を無視したり、仲間外れにする行為。
- 3, 個人情報を書く：掲示板などで特定の人を個人情報を公開することで、いじめを行うケース。
- 4, なりすましアカウントを作成する：特定の人物になりすましていやがらせを行う行為。
- 5, 嫌がらせをする：SNSで知った情報を言いつらしたりからかったり傍観して面白い行為。

今回、上記内容にあたる行為があったことについて、校内いじめ対策委員会にていじめと認知し、家庭と連携しながら生徒の指導と観察を行い、解消に努めているところです。

いじめは、「いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせるおそれがある」(「いじめの防止等のための基本的な方針」文部科学省)ことをしっかりと認識する必要があります。

生徒へのいじめ問題は学校だけでは解決できない要因を多く含んでいることがあります。「いじめはどの学校でも起こりうる」という観点に立ち、ご家庭や地域にもご協力いただきながら

「いじめの早期発見」「いじめの未然防止」に取り組んでまいります。

〈7月行事予定〉

- 3日(水) 専門委員会③
- 5日(金) 宿泊研修保護者説明会(2年)漢検
- 6日(土) 中体連胆振大会(バレー・テニス・蹴)
- 7日(日) 中体連胆振大会(バレー・テニス)
- 8日(月) 高校説明会(3年)①
- 9日(火) 高校説明会(3年)②
- 15日(月) 海の日 No部活Day
- 17日(水) 全学年保護者懇談①
- 18日(木) 全学年保護者懇談②
- 19日(金) 全学年保護者懇談③
- 22日(月) 全学年保護者懇談④
- 23日(火) 全学年保護者懇談⑤
- 24日(水) 全学年リモート授業(道徳科)
- 25日(木) 表彰集会 終業式 ワックスがけ
- 26日(金) 夏季休業開始(~8/26まで)
- 29日(月) 伊達市教育実践交流会

○スクールカウンセラー来校日

➡ 3日(水)・17日(水)

だて学(2年生)

~伊達で働く方との座談会~

2年生で実施した総合的な学習の時間のだて学「座談会」では、伊達市で働いていらっしゃる総勢12名の方にお越しいただき、仕事内容や仕事を始めたきっかけ等の話をさせていただきました。

生徒からは「仕事をしていて楽しいと感じていることは何か」「この仕事に就くことを決めたのは何歳か」などの質問があがっていました。生徒は、働くことの意義や職業観をそれぞれに深めた様子でした。

興味深く、
話に耳を傾
ける様子

すべての質
問に答えて
いただきました



健闘を称えて

～中体連西胆振大会～

ソフトテニス大会

- 【女子ダブルス】 佐藤暖和・佐藤世梨ペア
第3位 (胆振大会進出)
- 【男子ダブルス】 篠原・原口ペア
第8位 (胆振大会進出)
- 工藤・三好ペア
第15位 (胆振大会進出)
- 【女子団体戦】 佐藤(暖)・佐藤(世)・稲田・荒谷・
工藤・櫻井・上田：鹿原
第3位 (胆振大会進出)
- 【男子団体戦】 篠原・原口・工藤・三好・仁村
・吉田・佐藤
第4位 (胆振大会進出)

陸上大会

- 【男子 100m】 1年 浮田殊里 13,46 決勝 第1位
(1年のみのため全道なし)
- 1年 木村隆丈 13,96 決勝 第3位
- 2年 浅木弘太郎 11,75 決勝 第1位
(全道大会進出)
- 【男子 200m】 3年 浅木弘太郎 23,28 決勝 第1位
(大会新)
- 【男子走高跳】 1年 鈴木快晟 1m30 第3位
- 【男子走幅跳】 3年 福士聖也 5m53 第2位
- 3年 宮澤煌羽 5m35 第3位
- 【女子走高跳】 1年 金 茉菜 1m20 第3位
- 【砲丸投】 1年 浮田殊里 5m65 第2位
- 1年 仲本有利 5m29 第3位
- 【男子リレー】 (宮澤、浅木、吉田、石井) 45,47 大会新
(全道大会進出)
- 【女子リレー】 (橋本、金、村木、鳴海) 55,31 第3位

卓球大会

- 【団体戦】
- 【男子団体】 優勝
田川・小堀・大石・黒川・藤谷・高橋・曾ヶ端・大瀧
- 【女子団体】 優勝
波多野・小笠原・寺田・垂石・細木・山下・渡邊・押野見
- 【個人戦】
- 【男子】
ベスト4 田川傑留
ベスト8 小堀正樹
ベスト16 大石錦獅郎・黒川舜介
- 【女子】
優勝 波多野結月
ベスト4 渡邊萌生
ベスト8 小笠原依音・寺田瀬那・垂石絢莉・山下恵琉
ベスト16 細木舞衣
(胆振大会進出)

バドミントン大会

- 【男子シングルス】 竹迫拓真 (準優勝)
- 【男子シングルス】 小笠原魁士 (第3位)
- 【女子ダブルス】 佐藤・松田ペア (第3位)
- 【男子団体】 準優勝
- 【女子団体】 第3位

野球大会

- 優勝
- 1回戦 伊達中 vs 北海道登別明日中等教育学校 11-1
- 準決勝 伊達中 vs 光陵中 10-3
- 決勝 伊達中 vs 室蘭港北・本室蘭・室蘭西合同チーム 5-2

バスケットボール大会

- (女子) 1回戦 伊達 vs 翔陽 135-4 勝利
- (男子) 1回戦 伊達 vs 西陵 49-50 惜敗

サッカー大会

- 虻田伊達合同チーム VS 東明中、星蘭中、室蘭西中合
0-5 惜敗

バレーボール大会

- 第3位
- 1回戦 伊達中 vs 虻田中 2-0
- 準決勝 伊達中 vs 桜蘭中 1-2
- 3位決定戦 伊達中 vs 光陵・翔陽合同 2-1

全力で挑む!

熱中症対策のため日にちを分けて行った陸上競技大会。最終日は全学年一斉の団体種目を行いました。最終日の気温や湿度は前日に比べて高い予報でしたので、競技中の生徒席へのミスト噴射や、競技中のWGBT計測など、より一層の熱中症対策を講じて行いました。どの学年の生徒も、これまで練習してきた力を存分に発揮し、参観にいらっしやった保護者の皆さまの応援を力に変えながら全力で競技に挑みました。お忙しい中ご来校いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



(↑長縄:3年生の気力が空にこだましていました)



←開会式:1年生は初めての陸上競技大会
↓気合を入れて挑む2年生の円陣